

Tidal Enterprise Scheduler : ジョブ ユーザの Ulimits の設定に戻されたエラー

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、「`Launch error:- Error returned to setting ullimits for job user`」を説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Unix Agent 3.0.1.09以降に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

UNIXエージェントのビルド3.0.1.09では、Linux上の`/etc/security/limits.conf`からのユーザulimit値

の設定をサポートするための拡張機能がエージェントに追加されました。

解決方法

エージェントマシンで、エージェントのインストールに移動し、binフォルダにtagent.iniファイルがあります。次のパラメータをtagent.iniファイルに追加します。

`ulimitold=y`

注：パラメータでは大文字と小文字が区別されます。tagent.iniファイルにパラメータを追加した後、エージェントを停止して再起動する必要があります。パラメータをyに設定すると、エージェントは強制的にシステム設定を使用します。パラメータをnに設定して、エージェントが/etc/security/ディレクトリにあるlimits.confフォルダを使用するように強制します。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)